



国際ロータリー第2600地区
上田六文銭ロータリークラブ
 Rokumonsen Rotary Club

2016-17年度
 国際ロータリー会長
 ジョン F. ジャーム

第2600地区ガバナー 原 拓男

【事務局】

〒386-0025 長野県上田市天神 4-24-1
 上田東急REIホテル 3F
 TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002
<http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
 《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30
 《例会場》上田東急REIホテル 2F
 《創立》1997年2月18日

●会長 西澤 文登 ●幹事 松澤 一志 ●会報委員長 中澤 信敏 ●副委員長 鹿志村恭彦 ●委員 中沢利樹男/斉藤恵理子

例会日誌

司 会 中澤 信敏君
 開会点鐘 西澤 文登君
 斉 唱 「国歌斉唱」「奉仕の理想」
 慶 祝



皆出席 杉山 裕君(9年)
 誕生祝 飯島 俊勝君(3日)
 宮原 宏一君(21日)
 結婚記念祝 飯島 俊勝君(3日)
 杉山 裕君(5日)
 生川 秀樹君(10日)

ゲスト
 (株)タツノ
 取締役会長 龍野 彰宏様
 米山奨学生 陳 海栄君
 委員会報告



・広報情報委員会 横沢 正君
 『ロータリーの友』紹介

プログラム

・ゲストスピーチ
 (株)タツノ

取締役会長 龍野 彰宏様

会長挨拶

龍野さん、山浦善樹君、そして同期会
 西澤文登君



今日はゲストに上田東 RC 会員の龍野彰宏さんをお迎えし、たっぷりと藤沢周平のお話を聴くことができます。こ

んなうれしいことはありません。

龍野さんは皆様既によくご存知ですが、上田青年会議所理事長、上田商工会議所副会頭など常に上田の経済界のリーダーをおつとめの方、「週刊うえだ」の初代コラムニスト他のご活躍。独特の感性で上田の文化を引っ張っていただいております。ロータリアンとしてのキャリアも長く、当クラブ創立の時の上田東 RC 会長でいらっしゃいました。昭和から平成になった頃、上田東 RC の水野春海さんが 2600 地区のガバナーをおつとめの時の副幹事として私も一緒に仕事をさせていただきました。

龍野さんとは高校の同窓会活動でもご一緒させていただくことが多く、いつも私の兄貴分としてお世話になっております。私は高校時代、新聞班で学校新聞の編集発行に携わっていましたが、龍野さんは新聞班の 5 年先輩になります。私が上田高校新聞班だった時の班長がつい 1 年前まで最高裁判所の判事をつとめていた弁護士の山浦善樹君です。彼の講演会が 7 月 1 日に上田で行われます。男女共同参画の一環で行われるようですが、テーマは「マチ弁がみた最高裁判事 15 人の素顔」というものでおもしろそうです。皆様よろしかったら聴いてやってください。

山浦善樹君は高校時代常に我々のリーダーでした。郵便物の第何種か忘れましたが、1 年に 10 回新聞を発行すればその資格が得られるということで、年 10 回がんばりました。上田高校新聞は生徒や職員に販売して収入を得ていました。今から思えばよくやったものですね。それもこれも彼のリーダーシップがあったればこそです。私達が新聞班で活動中に、ちょうど 100 号という記念の号に当たりました。彼は記念に週刊誌のような形で発行しようと言い出し、全 100 ページ以上の記念号を発行しました。夏休みを全部つぶして動いたことがなつかしく思い出されます。

6 月 3 日の土曜日に東京の秋葉原で高校の同期会があり、山浦君とも会いました。いつも思うのですが、同期というのはいいもんですね。一緒に年をとって行くのですから楽です。若い頃は負けるものか等と多少のやせ我慢もありましたが、この年になるとかえって思いやりが出てきます。みんな元気で驚きましたが、考えてみれば元気だからこそ出席できるのですね。弱ってい

れば出席できませんものね。元気で来年も出席したいと思いました。



幹事報告



松澤 一志君

1. RI より
 - ・「ロータリー親睦活動月間」リソース
 - ・ロータリー国際大会ニュース 5月号
2. 地区事務所より
 - ・ロータリー情報冊子のご案内
 - ・木曾ロータリークラブ例会場変更
2017年7月より『一般社団法人木曾人ねざめ亭』
3. 上田市より
 - ・『上田市安全会議』総会資料送付
4. 20周年記念事業より
 - ・6月3日当クラブで寄贈したアンプマイクセットの初使用イベントが行われ、中澤信敏君が取材してきて下さいました。

恵送

1. 上田西 RC 様・小諸 RC 様・小諸浅間 RC 様・・・会報

全会員配布物

1. 当クラブ会報 第 940 号
2. 月信 6 月号
表紙・西澤会長 7P・大久保君掲載
3. 『ロータリーの友』6月号



出席・ニコニコBOX報告



生川 秀樹君



	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	21	5	-	76.19%
前々回	21	5	2	85.71%

龍野彰宏様よりニコニコ BOX をいただきました。

- 龍野彰宏様 卓話をさせていただきます。
- 西澤文登君 ゲスト龍野様のお話を聞けるのを指折り数えて待っていました。今日はありがとうございます。
- 山田 豊君 龍野さんお久しぶりです。今日は卓話御苦労様です。楽しみにしています。
- 笠原一洋君 龍野様、よろしくお願ひします。
- 宮原宏一君 龍野さん卓話楽しみに出席しています。よろしくお願ひします。
- 北村久文君 龍野さんよろしくお願ひいたします。
- 大久保昌宏君 お疲れさまです。龍野様本日はよろしくお願ひいたします。
- 飯島俊勝君 誕生祝、結婚祝ですって。ありがとうございます。
- 生川秀樹君 日曜日に国立新美術館で開催されていたミュシャ展でヒヤシンス姫のリトグラフを観てきました。1 時間半並んで観れたのは 1 分、しかも堺市所蔵と聞いてドツと疲れができました。

- | | |
|--------|--------|
| 松澤 一志君 | 中澤 信敏君 |
| 中沢利樹男君 | 西澤 尚夫君 |
| 斉藤恵理子君 | 杉山 裕君 |

プログラム

ゲストスピーチ

(株)タツノ

取締役会長 龍野 彰宏様

『作家・藤沢周平』



隣の上田東 R C に籍を置きながら、休眠会員に甘んじた状態です。創立と同時の入会で、いわばチャーターメンバーですから、ほぼ 40 年が経過しました。

その間、さまざまな仕事もさせていただきました。

水野ガバナー時代には、西澤会長と一緒に地区の副幹事をつとめました。東クラブ創立 20 周年には、会長をさせていただきました。ほかにも地区大会幹事やガバナー補佐など、思い出深い年度がいくつもありましたし、また数多くの印象に残る人々との交際もさせていただきました。

もう 40 年近く、「選択」という月刊誌を購読しています。3 万人のための情報誌を謳っています。その中に、かつて「引き際の研究」という連載がありました。多くの先輩の生きざまに学び、その記事に共感しながら、自らは 65 歳前後を目途に現役引退を目指しました。戦略的、計画的に会社のトップはもちろん、多くの公職からも退く準備をしたのです。

ほぼ目的を果たして、そのあとは「自分自身の人生」を心がけました。その一つが、

「上田自由塾」でした。この地の、学ぼうとする人々の熱意は格別のように思われます。「上田自由塾」はスタートから 10 年余ですが、今では 3,000 人も塾生が学ぶ、他の都市では例をみない「生涯学習」のモデルです。

そこで「作家・藤沢周平」に関わる講座をはじめて 5 年目になります。作家藤沢周平は、今年没後 20 年、生誕 90 年。いわば「藤沢イヤー」です。年初から雑誌、TV ドラマ、映画、展覧会、演劇など目白押しです。

藤沢周平という作家は、40 代半ばになってから直木賞をとりました。それから 25 年ほどの間に、長編と短編、土道と市井、海坂ものと江戸もの、時代小説と歴史小説、明るさと暗さなど、250 ほどの作品を書いています。

藤沢周平が描く、江戸、自然、友情、剣術、女性、人情といった世界は独特です。それらを紹介しながら、共に学び、共に楽しんでいきます。

藤沢周平には、いくつかの代表作があります。その一つが、「三屋清左衛門残日録」です。職を辞した男が悟る老後の生活を描いたものです。

いま、主人公と同じ立場、心境の人はこの社会にも多くいます。三屋清左衛門の心境に共感を覚えたり、清左衛門の周囲におこる出来事に一喜一憂している読者は沢山います。ここでも自然や友情、魅力的な食べ物や女性が細やかに描かれていて、いわば名作です。

「残日録」というのは、残った日数を数えるのではなく、「日残りて昏ルルニ未ダ遠シ」という意味だというくだりがあります。そんな心境で、これからの毎日をせめて大事に過ごしていきたいと考えています。

後期高齢者となりました。肉体的には、

驚くほどに多くの不都合が生じます。これらは加齢がもたらすもので、ある程度仕方ありません。

もう一つ問題なのが、「生理的な老化現象」です。3 大現象は、「固有名詞を忘れる」「同じ話をくり返す」「自分の言うことだけ言って、他人の話を聞かない」。今後これらには心していかねばならないと思っています。



先般、当クラブ創立 20 周年記念事業で寄贈したワイヤレスアンプマイクセットを使用する初イベントが行われました。

6 月 3 日(土) AM6:30~7:00
~朝から健幸~「あたま・からだ元気体操」
丸子ベルパーク会場の参加者 140 人。

晴天の公園に、司会者と進行役の声が会場中に響いていました。
今シーズン初でしたので、母袋市長もご挨拶されていました。

